

数学Ⅰ入門

指導目標	算数の内容に数学的な見方・考え方を取り入れた数学的活動を通して、数学Ⅰの学習へのスムーズな接続を目指す。
------	--

教材	教科書：学習書を教科書として使用 学習書：数学Ⅰ入門(NHK出版) ネットレポート・学習ノート	レポート 面接指導 放送 試験	全7回 必要時間数：1時間 なし（参考映像として「ベーシック数学」WEBでの視聴可） 年度末試験（1月～2月）
----	---	--------------------------	--

単位	2単位
評価	【①知識・技能】主に年度末試験での成果にもとづき評価します（一部、レポート課題の成果も含みます）。 【②思考・判断・表現】主にレポート各回の学習内容・成果にもとづき評価します。 【③主体的に学習に取り組む態度】レポート提出状況（提出期限）、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況にもとづき評価します。 上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定します。

月	添削指導（レポート）		面接指導（スクーリング）		放送（NHK高校講座）		オンライン指導		中間到達度チェック 年度末試験		
	回数	提出期限	指導単元・項目	週	指導内容・学習活動等	回	内容	内容	内容	内容・範囲	
4				1	①素数と素因数分解 ◆素数とその性質を理解させる。 ◆素因数分解ができるようにする。 ◆すだれ算を使いこなせるようにする。		高校講座の内容と学習書の内容が異なるため、参考となる放送回のみ記載。	オリエンテーション(VOD) ～学習の進め方～			
				2							
				3	②倍数と約数 ◆約数と最大公約数を求められるようにする。 ◆倍数と最小公倍数を求められるようにする。						
				4							
5				1	③負の数 ◆負の数とその性質を理解させる。 ◆数を数直線上に表し、絶対値が求められるようにする。						
				2	◆筆算を用いた計算ができるようにする。						
				3	④正負の数の四則計算(1) ◆正負の数の加法・減法ができるようにする。 ◆正負の数の乗法・除法ができるようにする。						
				4							
6	第1回 (6月10日)		「数の計算(1)」 ○素数の性質・素因数分解 ○約数・倍数 ○正負の数	1	⑤正負の数の四則計算(2)と筆算 ◆正負の数の四則計算ができるようにする。 ◆筆算が自由に使いこなせるようにする。						
				2							
7				3	⑥小数の計算 ◆小数の性質を知り、小数で表せるようにする。 ◆筆算を用いた小数の計算ができるようにする。						
	第2回 (7月15日)		「数の計算(2)」 ○四則計算 ○小数の計算 ○筆算 ○分数の加法・減法	1	⑦分数の通分・約分、分数の加法・減法 ◆分数の性質を知り、分数で表せるようにする。 ◆分数の通分・約分ができるようにする。 ◆分数の加法・減法ができるようにする。	1	分数の意味				

		<p>⑧分数の乗法・除法</p> <p>◆分数の乗法・除法ができるようになる。</p> <p>3</p> <p>4</p>			
8		<p>⑨割合・速さ</p> <p>◆割合を理解し、様々な表し方ができるようにする。</p> <p>◆速さの公式を使いこなし、速さ・時間・距離が自由に求められるようにする。</p> <p>1</p> <p>2</p>	2 割合 4 はやさ		
	<p>第3回 (8月25日)</p> <p>「数の計算(3)」</p> <p>○分数の乗法・除法</p> <p>○割合</p> <p>○速さ</p>	<p>⑩概数、文字式</p> <p>◆概数の表し方を知り、適した表し方ができるようにする。</p> <p>◆文字式の便利さを知り、ルールに従って表せるようにする。</p> <p>3</p> <p>4</p>		前半の復習とまとめ	
9		<p>⑪文字式の計算、指数法則</p> <p>◆文字式の四則計算ができるようになる。</p> <p>◆指数法則を理解し、計算できるようにする。</p> <p>1</p> <p>2</p>	5 文字式について 11 式の展開		
		<p>⑫乗法公式、式の展開</p> <p>◆乗法公式を理解させる。</p> <p>◆式の展開ができるようになる。</p> <p>3</p> <p>4</p>	12 因数分解を知る 13 たすきがけによる因数分解		
10	<p>第4回 (10月15日)</p> <p>「数と式(1)」</p> <p>○文字式</p> <p>○式の展開</p> <p>○因数分解</p>	<p>⑬因数分解</p> <p>◆因数分解ができるようになる。</p> <p>1</p> <p>2</p>			
		<p>⑭平方根、分母の有理化</p> <p>◆平方根を理解する。</p> <p>◆<math>\sqrt{\quad}</math>の意味・使い方を知り、根号を含む式の計算ができるようになる。</p> <p>◆簡単な分母の有理化ができるようになる。</p> <p>3</p> <p>4</p>	14 平方根を知る 15 ルートの計算		
11		<p>⑮1次方程式</p> <p>◆1次方程式を解けるようになる。</p> <p>◆文章を読み、1次方程式をたて、解けるようになる。</p> <p>1</p> <p>2</p>	6 1次方程式を知る 7 1次方程式の利用		
	<p>第5回 (11月30日)</p> <p>「数と式(2)」</p> <p>○平方根</p> <p>○一次方程式</p>	<p>⑯2次方程式</p> <p>◆2次方程式を解けるようになる。</p> <p>3</p> <p>4</p>	17 2次方程式とは 18 2次方程式の解の公式 19 2次方程式の利用		
12		<p>⑰1次関数、平面座標</p> <p>◆1次関数を理解する。</p> <p>◆座標平面に点が打てるようになる。</p> <p>1</p> <p>2</p>	19 直線の式		
		<p>⑱1次関数のグラフ、2次関数のグラフ</p> <p>◆1次関数のグラフがかけられるようになる。</p> <p>◆2次関数の特徴を理解し、グラフが書けるようになる。</p> <p>3</p> <p>4</p>	20 2直線の位置関係 21 2次関数を知る		

1	第6回 (1月10日)	「数と式(3)、関数」 ○2次方程式 ○1次関数 ○2次関数	⑱三角形の合同・相似 ◆三角形の合同・相似条件を理解し、活用できるようになる。	26 三角形の合同 26 三角形の相似 28 三平方の定理を知る	年度末試験対策	
			⑳様々なグラフ ◆様々なグラフがかけられるようになる。	38 データの表現		年度末試験 (レポート第2回~5回)
2			㉑ ◆数学Ⅰの学習にスムーズつなげるための予習・復習の時期とする。生徒の状況に合わせて、内容を適宜選択をお願いします。			
	第7回 (2月25日)	「平面図形、データの分析」 ○三角形の(合同と)相似 ○三平方の定理 ○様々なグラフ		3 4		
3						
			1 2			
			3 4			